



松橋 淳郎 議員 《ごま大志会》

海の豊かさを守る浄化槽と 公共下水道について

昭和48年、本市の市街化区域では、公共下水道の建設が始まり、現在、生活排水の多くが、公共下水道を通り水再生センターで浄化され、海に放流されています。また、生活排水を宅地内に設置した浄化槽で処理し、河川へ放流する方法もあります。浄化槽法には、浄化槽の保守点検及び清掃が義務付けられています。保守点検等の指導方法及び市内で公共汚水ますを設置していきながら、公共下水道へ接続していかない世帯数について伺います。

くらし安全部長 浄化槽の所管は、厚木保健福祉事務所ですが、本市のホームページ

昭和三十九年度から、本市の市街化区域では、公共下水道の建設が始まり、現在、生活排水の多くが、公共下水道を通り水再生センターで浄化され、海に放流されています。また、生活排水を宅地内に設置した浄化槽で処理し、河川へ放流する方法もあります。浄化槽法には、浄化槽の保守点検及び清掃が義務付けられています。保守点検等の指導方法及び市内で公共汚水ますを設置していきながら、公共下水道へ接続していかない世帯数について伺います。

上下水道局長 公共下水道処理区域になり3年以内に接続等の改造及び工事を行う場合は、助成金及び資金貸付金等の制度があり、私道に共同排水設備を設置する場合は、助成金を交付する制度があります。処理区域になってから3年が過ぎた場合の制度はありませんが、今後検討します。



沖本 浩二 議員 《ごま大志会》

公用車の電気自動車更新事業で なすべきことを求める

第2次座間市環境基本計画には、市役所における脱炭素化の推進として、公用車の電気自動車等の導入を進めるために、現状値である2021年度の4台を2030年度には90台にすることを目標に掲げていますが、どのようにして90台を増やしていくのか伺います。当局ではガイドラインや導入方針策定の必要性を認識しているようですが、まずは公用車の適正配置や更新計画を策定すべきだと考えます。そして、それを基にした全庁的な取組が必要だと提言します。90台の目標達成しかり、環境基本計画や他の計画しかり、絵に描いた餅

にしてはならない。絵に描いた餅を物にしなければならぬ。それができるのはやはり市長です。たとえば、ここに財政的な壁、問題、課題があったとしても、最終的には市長の政治決断に委ねられます。ぜひ、市長から全庁的な取組に向けて各部署に指示していただくように強く望みます。市長の見解を伺います。

な主体の皆様と共に、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を力強く推進する上でも、ご提言いただいた内容については、しっかりと受け止めて、本市に必要な取組を進めていきたいと考えています。

市長 市民と事業所、多様な主体の皆様と共に、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を力強く推進する上でも、ご提言いただいた内容については、しっかりと受け止めて、本市に必要な取組を進めていきたいと考えています。



守谷 浩一 議員 《日本共産党》

有機フッ素化合物(PFOs/PFOA) 汚染の対策を

市内第3水源から暫定指針値を超える有機フッ素化合物が検出され、取水を一時的に取りやめ、宮ヶ瀬ダムが水源の県営水道で不足分を補っています。第3水源がキャンプ座間から約1.3キロメートルのところであり、PFOAよりPFOsが高いという検査結果からPFOsを含む泡消火剤が汚染原因の一つと考えられます。第3水源を挟んでキャンプ座間と反対側には工場などがあり、上流部に相模原市南区の麻溝台・新磯野の再開発地帯があります。さらに、上流には米軍相模総合補給廠があり、汚染原因を絞る必要があると考えます。本市の第

1水源と第2水源は環境省の暫定基準値を下回っているといえ、20〜40ナノグラムが検出されています。国の基準が厳しくなれば、この二つの水源も取水できず、県営水道だけになりかねません。活性炭フィルター等の検討など、飲み水対策に精通する組織や機関を新たに設置すべきと考えますが、見解を伺います。

上下水道局長 飲み水対策については、高圧膜処理、活性炭及びイオン交換樹脂などがあります。水道水質基準の改定が示されていないため、精通するような組織や機関の新設は現段階では考えていません。

上下水道局長 飲み水対策については、高圧膜処理、活性炭及びイオン交換樹脂などがあります。水道水質基準の改定が示されていないため、精通するような組織や機関の新設は現段階では考えていません。



京免 康彦 議員 《自民党・いさま》

諸団体が行うお祭りなどの 模擬店出店について

これまで、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から自粛していた、夏祭りや盆踊り大会など、令和5年は多くの自治会や諸団体が開催を計画していると思います。県のホームページに、臨時出店・模擬店等の手続等について掲載されていますが、保健福祉事務所等への届出や相談することについて本市の見解を伺います。

健康部長 諸団体が行うお祭り等の模擬店出店については、本市の見解ですが、模擬店の出店に関しては保健福祉事務所等への届出が必要ないものの、適切な衛生管理の下、食の安全・安心を実践いただく

くためにも、取り扱う食材に応じて、主催者が自主的に届け出ることや助言をいただくことが望ましいと考えます。万一、食中毒を疑う事例が発生した際には、速やかに最寄りの保健福祉事務所に連絡いただきたいと考えます。また、そのような場合に備えて、出店者の連絡先や提供するメニューを把握しておくことも必要と考えます。いずれにしても、地域のコミュニケーションで様々な催しによって活性化が図られることは大変望ましく、食の安全には十分にご留意いただいた上で、笑顔あふれる多くの催しが実施されることを期待します。

健康部長 諸団体が行うお祭り等の模擬店出店については、本市の見解ですが、模擬店の出店に関しては保健福祉事務所等への届出が必要ないものの、適切な衛生管理の下、食の安全・安心を実践いただく



清水 剛 議員 《自民党・いさま》

自主防災組織の小型ポンプ格納庫の 設置について

自主防災組織の小型ポンプ格納庫は、市内56か所に設置されており、火災を消火するための小型ポンプとホースなどが収納されています。この小型ポンプは、1台約48万円、耐用年数に伴う入替えを全て実施すると約2688万円の費用がかかります。過去5年間で火災に使用した実績はないとのことですが、自主防災組織の活動は、市内でもあっても地域特性があると考

の格納が必要な自主防災組織には、そのような利用も可能とする選択ができる柔軟な対応が必要であると考えますが、見解を伺います。

自主防災組織の小型ポンプ格納庫は、市内56か所に設置されており、火災を消火するための小型ポンプとホースなどが収納されています。この小型ポンプは、1台約48万円、耐用年数に伴う入替えを全て実施すると約2688万円の費用がかかります。過去5年間で火災に使用した実績はないとのことですが、自主防災組織の活動は、市内でもあっても地域特性があると考

の格納が必要な自主防災組織には、そのような利用も可能とする選択ができる柔軟な対応が必要であると考えますが、見解を伺います。

令和5年第3回定例会の開催予定

※会議は、午前9時に開会する予定です。

8月22日(火)	議会運営委員会
29日(火)	本会議(開会・提案説明)
30日(水)	本会議(総括質疑)、予算決算常任委員会(本会議終了後)
9月6日(水)	本会議(一般質問)
7日(木)	本会議(一般質問)
8日(金)	本会議(一般質問)
11日(月)	予算決算常任委員会企画総務分科会・企画総務常任委員会
12日(火)	予算決算常任委員会民生教育分科会・民生教育常任委員会
13日(水)	予算決算常任委員会都市環境分科会・都市環境常任委員会
14日(木)	予算決算常任委員会企画総務分科会・企画総務常任委員会
15日(金)	予算決算常任委員会民生教育分科会・民生教育常任委員会
19日(火)	予算決算常任委員会都市環境分科会・都市環境常任委員会
22日(金)	予算決算常任委員会 基地政策特別委員会(予算決算常任委員会終了後)
26日(火)	議会運営委員会
27日(水)	議会運営委員会
29日(金)	本会議(討論・採決・閉会)

請願・陳情の 提出について

請願陳情はいつでも受け付けています。提出された請願・陳情は3月、6月、9月、12月の年4回開催される定例会において審査されます。請願陳情の記入例は市議会のホームページをご覧ください。

なお、提出の際にご不明な点や定例会ごとの締切日は、議会事務局にお問い合わせください。

☎046(252)8872

次の陳情は、6月定例会の企画総務常任委員会、民生教育常任委員会及び都市環境常任委員会で審査が行われましたが、閉会中の継続審査に決まりました。

陳情第50号 重度障害者の医療費助成についての陳情

陳情第52号 学校施設整備促進及び小田急相模原駅前歩行者用デッキ(ペDESTリアンデッキ)建設中止を求めるとの陳情

陳情第54号 小学校給食の無償化と温かい中学校給食の実施を求める陳情

陳情第55号 国に対し、適格請求書等保存方式(インボイス制度)の延期、見直しを求める意見書を提出することを求める陳情

陳情第56号 公園のトイレ照明について改善を求める陳情